

大学の仲間たち

和名 ヒメウラナミジャノメ
学名 *Ypthima argus*
分類 ジャノメチョウ科
翅開長 30～35mm



ヒメウラナミジャノメ

翅を広げても30～35cmにしかない小さなチョウである。小型だからシジミチョウの仲間かと思うと、そうではない。小さくても羽に眼状の紋、いわゆる蛇の目(ジャノメ)模様があるので、ジャノメチョウ科の仲間である。この科のものは主に中型であるが、小型のものも2～3種含まれる。この仲間は、羽の地色が褐色や黒色と目立たない色であるばかりか、一般的に日陰を好むので、林内や林縁部の太陽があまり当たらない所を主な活動域にする。従って、この仲間のチョウには、「ジャノメ」のほかに「ヒカゲ」という名をもらっているものもある。実際に花の蜜を吸うものもあるが、カブトムシやクワガタムシ、ハチなどと一緒に樹木の汁、即ち樹液や果物の腐った汁をもっぱら餌にするものも多い。この仲間の幼虫が食べる植物は、イネ科やタケ科、カヤツリグサ科と単子葉植物ばかりで、この点でも地味な印象を与える。しかし、本種は日陰での活動のほか、明るい所にも比較的よく出てきて花の蜜を吸う。本種ではどこでも普通にその姿を見ることができ、ヒメジョオンやタンポポなどに来ているのもよく観察される。幼虫はシバやスキ等を食べて育つ。本種では5月と7月、9月、および10月末の年4回発生しているようである。



自然環境教育センター長
前田喜四雄

URL <http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/>



奈良教育大学 広報誌

第32号 平成21年10月29日 編集/広報・情報公開委員会 発行/国立大学法人奈良教育大学
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL. 0742-27-9104 FAX. 0742-27-9141
<http://www.nara-edu.ac.jp/>

企画・広報室までご意見・ご感想をお寄せ下さい。
お寄せいただいた方の中から抽選で「なっきょんストラップ」を差し上げます。
【奈良教育大学 企画・広報室】 kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp



なっきょん's CLUB
スタッフ募集のお知らせ

広報誌づくりなど、広報活動をしてくれる学生広報スタッフを募集しています。
興味のある方は企画・広報室まで、お気軽にお問い合わせ下さい。